

令和6年7月9日

泉佐野市 報道提供資料

タイトル	市内認定こども園における「紙おむつ定額制サービス（サブスク）」の実証実験を実施します
内容	<p>本市では、令和4年11月から市内の認定こども園・保育園等（以下、保育施設）で使用済み紙おむつの保護者持ち帰りの廃止に続き、更なる子育て支援の取り組みとして、保護者の利便性の向上及び保育士等の業務負担の軽減を目的として、市内の保育施設における「紙おむつ定額制サービス（サブスク）」の導入に向け、実証実験を実施し、その効果を検証します。</p> <p><b>1) 「紙おむつ定額制サービス」(サブスク) について</b> 毎月保護者が定額の利用料を事業者に支払うことにより、申込みをした保護者が、事業者から直接、保育施設に届いた紙おむつを利用することができるサービスです。保護者の利便性の向上及び保育施設での業務の負担軽減につながる等の効果が期待されています。</p> <p><b>2) 対象</b> のぞみこども園（公立園）すえひろこども園（民間園）の2園に通園する児童の保護者で希望する方全員</p> <p><b>3) 協力事業者</b> 本市と子育て支援などで包括連携協定を締結している花王グループカスタマーマーケティング（株）の協力により実証実験を実施。 （※実施期間中は、事業者の協力により、保護者は無償でサービスが利用できます。）</p> <p><b>4) 実施期間</b> 令和6年7月22日（月）から8月20日（火）までの約1か月間</p> <p><b>5) 効果検証</b> 実証実験の開始後、2週間程度経過した時点で、参加している保護者及び保育士等に対しアンケート調査を実施し、保護者の育児負担の軽減・保育士等の業務改善につながっているかを検証します。</p> <p>⇒ 検証結果が好評であれば、無償化（※保護者の費用負担なし）での導入に向け検討します。</p>
問合せ先	こども部 子育て支援課 担当者名 前田・加賀 （TEL:072-463-1212 内線 2381）